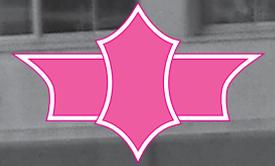


おばま



市議会だより

編集・発行 小浜市議会広報委員会

No. **125**

陸上競技場の1/2にニューアル予算を可決!! ... P 2

市政を斬る!一般質問 ... P 4~6

21年度決算からみえること ... P 7

北陸新幹線若狭ルート整備に
関する意見書などを可決 ... P 8

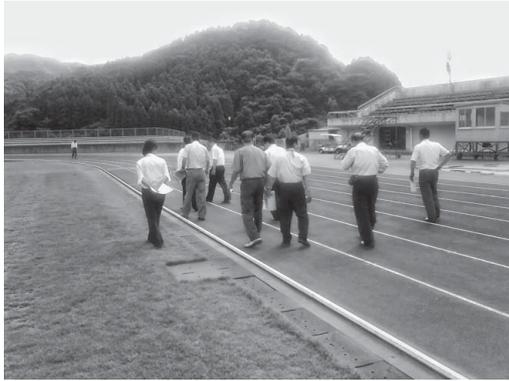
小浜・雲浜・西津・内外海四地区対抗学童野球大会

http://www1.city.obama.fukui.jp/obm/gikai/frame_top.htm

◎主な改修内容

- ・路盤改良およびウレタン舗装（沈下部分の抜本対策）
- ・競技トラックの塗り直し（走行レーンの補修）
- ・縁石取りかえ、ライン引き直しなど
- ・競技備品購入（投てき距離標識など）

【事業予算8,300万円 うちスポーツ振興くじ助成を約2/3充当予定】



改修の必要箇所を現地で確認

陸上競技場の リニューアル予算を可決!!

懸案となっていた小浜市総合運動場の陸上競技場を大幅に改修する予算を9月定例会で可決いたしました。

この競技場は、日本陸連公認第3種競技場として認定されていましたが、競技場トラックの地盤沈下等により、このままでは来年5月に迎える認定更新が困難となっていました。

市は、認定更新に向けた改修費用がかさむことから対応に苦慮していましたが、認定継続を求める署名など皆様からの強い要望にこたえ競技場の認定更新に向けた改修を行うこととしました。

今回の改修は、路盤改良など地盤沈下の抜本対策を行うほか、必要な備品を買い足すなど、公認競技場として当分の間の継続を目指したため、かなり大規模なものとなりました。

今年12月中には本格的な改修工事が始まり、来年春頃にはリニューアルした競技場が完成する予定です。

◎議案の議決状況（詳しい議決結果は議会ホームページに掲載しています）

区分	可決件数	可決議案の主な内容
予算	10件	22年度各会計補正予算
条例	1件	小浜市道の駅設置および管理に関する条例の制定について
認定	13件	21年度小浜市各会計歳入歳出決算の認定について
報告	2件	地方公共団体の財政の健全化に関する法律における健全化判断比率の報告について
その他	6件	道路線を認定することの承諾についてほか

9月定例会の 概要

平成22年第3回定例会は、9月2日から10月6日までの35日間の会期で開催しました。

今定例会では、21年度小浜市各会計決算認定議案のほか、小浜市総合運動場内の陸上競技場改修事業費などをはじめ、

平成22年第3回定例会は、9月2日
から10月6日までの35日間の会期で開
催しました。

今定例会では、21年度小浜市各会計
決算認定議案のほか、小浜市総合運動
場内の陸上競技場改修事業費などは

じめとする補正予算等の諸議案が提出
され、審査の結果、すべて原案のお
り認定、可決いたしました。

また、議案案件として、北陸新幹線
若狭ルート整備に関する意見書をは
じめ3件の意見書を可決しました。

◎請願の議決状況

件名	審査結果
地方財政の充実・強化を求める意見書採択について	採択
活力ある農業と農村地域社会の発展に向けた要請	不採択
米価の大暴落に歯止めをかけることについて	不採択
EPA・FTA推進路線の見直しを求めることについて	不採択
免税軽油制度の継続を求めることについて	不採択

◎可決した会計別補正予算額

会計区分	補正予算額	補正後の予算額
一般会計	233,022千円	14,051,027千円
特別会計	32,198千円	8,798,299千円
企業会計	78,826千円	933,695千円
合計	344,046千円	23,783,021千円

予算常任委員会委員長報告より (概要)

付託されました議案第53号「平成22年度小浜市一般会計補正予算(第2号)」から議案第62号「平成22年度小浜市水道事業会計補正予算(第1号)」までの10議案について、9月2日、予算常任委員会全体会で各分科会に調査依頼を行い、9月21日、予算常任委員会全体会で審査を行いました。

採決の結果は10議案とも、挙手全員にて原案どおり可決すべきとするものであります。討論はありませんでした。

審査過程における質疑や意見の主なものは次のとおりです。

◎企画総務分科会関係

庁舎施設管理経費について、庁舎正面については全面調査、あとの部分は5分の1という考え方で危険な部分があるのかとの質疑に対し、3階部分を調査すれば、他の階は同じ面であり、ある程度概算で剥離の割合がわかるので、今回は3階部分を調査したいと答弁があり、ただ、概算という意味ではわかるかもしれないが、全面調査についても担当者によく打ち合わせすべきではないかとの意見がありました。

◎産業分科会関係

お初の道整備事業について、事業着手の経緯について問われ、事業着手の経緯として、当初は、常高寺および檀家からの要望であったが、観光資源としても整備が必要との判断から、最終的に観光協会等からの要望を受け事業化し、市としても福井県、国土交通省に要望した。

◎民生文教分科会関係

健康管理センター運営管理経費について、健康づくりを推進する上で当該施設は拠点施設と思うが、築30年経過し今後どのように考えるかとの質疑に対し、現状では高齢者の利用するような施設にはなっていない。創意工夫をしているが、拠点施設のあり方については、総合的に検討すべき段階にきたと認識しているとの答弁がありました。これに対し、縦割り行政の中で全てやるということではなく、食のまちづくりの第2ステージの中で、連携してこの施設をどう生かしていくべきかを考える必要があるとの意見がありました。

予算常任委員会の審査状況

◎審査結果

議案第53号 平成22年度小浜市 一般会計補正予算 (第1号)	原案可決 とすべき
議案第54号～議案第 62号 平成22年度小浜市 国民健康保険事業特別 会計補正予算(第1号) など9議案	原案可決 とすべき

9月定例会での 主な質疑

Q. 整備中の道の駅に休館日を設ける必要があるのか？

A. 道の駅を構成する施設のうち、トイレや休憩施設など道の駅自体は365日開館する。特産品販売・展示施設の部分については、近隣施設の状況を踏まえ、開館時間や休館日を今後、指定管理者を公募する中で十分協議したい。

(産業分科会より)



来年度供用開始に向け整備が進む「道の駅若狭おばま」

Q. 地方財政の充実・強化を求める陳情について

A. 昨年度地方交付税、地方自治体に対して相当な配慮があった。それと同じくらいの総額は今年度も措置として来年度もしていただきたい。記載の各陳情事項に関しては地方自治体にとって必要不可欠な部分であり、この意見書に対して賛成したい。

(企画総務分科会より)

Q. 内外海児童センターをリフレッシュするが、他の保育園並みのレベルになるのか？

A. 以前は、2階を公民館の会議室として使っていたため、階段は子ども向きでなく、また、ステップ幅などの関係もあり改造もできないが、その他に関しては、ほぼ他の保育園並みにはなるものと考えている。

(民生文教分科会より)